

予防保全のおすすめ

～ 駆動系部品のメンテナンスをしてみませんか ～



各駆動系の部品が消耗すると・・・

スリッター機・検品機のどちらにおいても本来の性能を引き出せなくなる恐れがあります。
最悪、**機械が停止し機械修理**に繋がりますので、ご注意ください。

駆動系部品にて注意するところは・・・

- ① **ロール／ゴムロール**の径が摩耗により小さくなると、**周速が変化**しますのでウェブ(基材)がすべり傷が付く恐れがあります。
また、経年劣化により**摩擦力の低下**や**ロール本来の役割**を果たせなくなる恐れがあります。
- ② **軸受(ベアリング)**／各駆動を滑らかに回転させ、摩擦による発熱などを防ぐ役割を持つ機械要素で、駆動系においては無くてはならない部品です。
その為、**磨耗しやすい部品**であり、そのまま使用すると、**軸受自体の破損に繋がる**だけでなく、**軸自体が摩耗**を起こし、**破損や軸交換**が必要になる恐れがあります。
- ③ **駆動用ベルト**／原動機からの動力を各プーリーやロールに伝え、駆動させますが加速・減速時に滑らないよう常に張力を掛け、張っている状態です。
また、加速・減速トルクの影響やプーリーとの摩擦を受け、**劣化がひどくなると切れてしまいます**。
- ④ **下刃軸部の駆動シャフト**／HDF-000といったスリッター機に多く搭載される機構です。
下刃軸部の根本に凹凸の部品で噛み合わさっており、駆動からの動力を伝えますが、接触面が摩耗しやすく、**グリスアップ**や**日常点検を推奨している箇所**でもあります。

その他、各駆動系に関して・・・

上記、駆動系以外にも機械の運転で重要な箇所は存在します。
定期的なメンテナンスや**テクニカルサービスによる点検**をおすすめ致します。

上記以外にも
部品見積もり・機械改造・機械メンテナンス
対応しております。
右記、問い合わせ先までお問い合わせください。

HAGIHARA
HAGIHARA INDUSTRIES INC.

萩原工業株式会社

エンジニアリング事業部 技術部
テクニカルサービス課

TEL: 086-440-0853

FAX: 086-440-0883